

No.308
10月15日

民主主義学生一同盟

巾大支部機関紙

秋田学連の反インフレ・反恐慌の申しに、金口一斉学費値上げ阻止文教予算大幅拡大を掲げ合流しよう。

まつては筋を切り縮められるのである。

全ての学友諸君！ 鉄道、水、水道、バス、市バス、地下鉄と再燃するインフレと、大学新卒不採用等抜

がる雇用不安の中で、民生活は、極端に破壊されている。しかしその声を知らぬかの如く、政府独占は、更なる大衆収奪の強化、民生活の切り縮めを行なわんとしている。

大蔵省は、来年度の予算方針について、公共料金の一斉大幅値上げ、

「受益者不担」を意味すると宣言し

三木は、15日の全国知事会でにおいて、「地方財政の確保」の名目で、人

権費の節減を行なふと言っている。

これは、地方財政の硬直化をまねいた自らの責任を全く回避し、それを

創立者への「しわよせ」、公共料金の値上げ、僕負カットによって乗り

切らんとする全く民生活を無視し太反動的な政策である。更に政府独

占は、公党共のスト权獲得への正當な要求に関しては、これを拒否せん

とする政治反動で仄せんとしている。

このような政府独占の政策に対し

て反独白誌階層は、統々と反撃の内

に決起している。15日の老人の医療制度、年金制度の改革をめぐる高齢者中央集会に見られることと反独

占階層は、あらゆる所でこの内にを展開している。

慶応大学の学費一斉値上げは、学生生

活をますます破壊してくる。学生生

イニフリに身を收奪され、家から出

当局の管理強化、學長5箇月評議會撤回へ向けてキレは、13日評議會における五箇月評議會運動への弹性糾弾を討さり立った。

工学部、経済学部、理学部の評議會団交、文藝部の學生部員四選、そしてE.I.A.C.、E.I.B.、S.I.C.等多くのクラス評議會の問題強化反対に向けた用いの前に当局は、13評議會において、學長の再度にわたり選出する中止を認めるとともに、進行する「5項目の具体化」を許してほしくない。

15日カラスでビラをまいてい

て学生に對して、私服つしません後をつけるわ、あけくのは

てに学生証提示まで要求している。我々は、一方よう
ば、「○項目の具体化」を許さぬ闘争を學じ値上げ阻止
闘争と強固に結合する中、闘い抜かねばならぬ。

しIA、EIA、Cの三派に従き、すべてのクラス
で學習会・討論会を開催し、当局の管理強化を許さず
51年度市大学ヒ値上げ阻止に向け、クラスぐるみの強
固の意を一致を立ち取つ。

全国一斉学ヒ値上げは○一に、更なる大衆収奪、教
育権の破壊として、○一に、學ヒ値上げを通じに財政
誘導による中教審一派型大學再編攻撃として、○三
に、一、二を通じての學生の管理強化、民主的権利の
剝奪、として學生に向けられてい。

市大においても、市バス、地下鉄の値上げが行はわ
れたことを見るとその値上げの可能性は非常に強くな
つてしまふ。

我々は、週末三年にわたる學ヒ値上げ阻止闘争の、
田中公館闘争の成果をほつきりとふまえ、全てのクラ
スが、層としてまとめて行動する事務的行動を構築すべく
その斗いを展開せねばならぬ。

大阪市の来年度予算案の整の概略は、1月一市議
会において骨子の提起、2月一市議会において補正予
算の審議、4月一市議会での最終決定である。市大学
ヒについてしそば、市長選挙11月おわりから1月はじ
めにかけて、市当局へ打診され、半年度、市議会に
おいて決定される。したがって我々の用いは、1月中
旬から2月はじめを今年度の頂点としてストライキ体
制を含めて大衆闘争を構築せねばならぬ。

では、これに向けて現在何をするはいいのか、決定
的な局面に、決定的な學内外の力を動員できる体制を
準備することである。

現在、しIAの學ヒ値上げ反対委員会をはじめ、EIA
A、Cと養々とその準備が進のらでいる。すべての
クラスでは、この段階に達び、クラスにおいて學習会
討論会を開催し、クラスの學友一人一人の問題意識を
取り上げ整理する中、既に値上げ反対の意図は意を統
一を竟ら取り、本質の上ひつクラスはその内容を深
める作業を徹底に行はねばならない。この作業を深
め何にも増して来年4月までの學ヒ阻止の長期闘争の
成否を規定するのである。そしてそのため、大學祭

教育シンポへの参加、生徒懇親会への取り組
みは大きな力となるであろう。そしてその闘いを背景
に、公館闘争を作り上げた各學部タテ、ヨコの連帯を
再度構築せねばならぬ。そして、各學部で強固に島
志綱を立ち取つ。それが現在我々に、學ヒ阻止に向
けて課せられてゐる最大の任務である。

すでにしEIA、EII、Tにおいては、その方向で運動
が前進している。

市大学から全國統一行動、三木力制へと學ヒ斗争の現
代の仕しを理解できず勝利の展望を義術エスカレート
のみに求める官能的官能

学区渠は、市大学ヒ値上げ阻止を全國西、全國統一
行動で、とと言わんばかりに20学大を提起している。
だが考えて見よ、日本共産党の「危機突破の統一行
動」これが違つて、うのり、市大学ヒ斗争は12月市議会
における概算決定と月予算議会の過程に対し、堂長
國文と市斗争へと、如何に決定的努力（具体的な秋
斗労動者との事実を代々口述しなければならぬ）
を集中させると、いつことが向むけている。近づくま
では市が「地方財政の危機を口実に値上げを実動して
いる中において、今こそ、クラス学友の明確な方向性
をもった大衆的斗いを開始せねばならぬ」とのである。
市大学ヒ値上げ阻止のために、今20学大を取さ、21斗
争へ流し込み、向らし「學生大戦」方式による全国
統一行動をやれば、ついに勝利するといふものではない。
学友諸君、全てのクラスにおいて、大學祭、教育シン
ポの生活実態調査アンケートを通じてクラス討論を開
きよ。